

# 地域包括支援センターだより



## 地域包括支援センターについて

平成29年3月末まで、村直営にて白水庁舎健康推進課内1カ所に地域包括支援センターを設置していましたが、今後の高齢化、地域実情に適した相談体制の強化および迅速な対応などを図るため、平成29年4月から、白水地区は特別養護老人ホーム水生苑、久木野地区は南阿蘇村社会福祉協議会、長陽地区は特別養護老人ホーム陽ノ丘荘に地域包括支援センターを開設いたします。

業務内容は、高齢者などに関わる介護福祉の相談や各種手続きに加え、介護保険サービス利用およびケアプラン作成などの身近な窓口となります。このため、今後介護保険制度などの利用を考えた場合は、下記の各地区地域包括支援センターへご連絡ください。

大字両併・大字白川  
大字吉田・大字一関  
大字中松  
上記にお住まいの方々

↓  
白水  
包括支援センター  
(62) 9397

大字河陰  
大字久石  
上記にお住まいの方々

↓  
久木野  
包括支援センター  
(67) 3099

大字立野・大字下野  
大字長野・大字河陽  
上記にお住まいの方々

↓  
長陽  
包括支援センター  
(67) 2501

## 南阿蘇村商工会

### 阿蘇地区商工会青年部合同研修会 地元南阿蘇村で開催

2月22日(水)にホテルグリーンピア南阿蘇で「阿蘇地区商工会青年部合同研修会」が開催されました。本研修会は、阿蘇管内7商工会の青年部員が一堂に会し、研修会および若い経営者の主張発表大会を実施するものです。

研修会では、中小企業診断士の本郷誠氏をお迎え、「自社の経営を考える」と題し、経営計画や補助金の活用についてご講演されました。

若い経営者の主張発表大会では、村商工会青年部の代表として、カークリーン下田の下田崇敬部員が発表されました。最優秀賞こそ逃しましたが、村の代表として素晴らしい発表でした。

最優秀賞には、阿蘇市商工会青年部の内野博樹さんが受賞されました。最優秀賞受賞者については、7月に開催される、熊本県の主張発表大会に阿蘇地区代表として出場されます。

なお、発表者への記念品として、村商工会ブランド化事業である「くらしのめぐみ」の認定品の詰め合わせをお渡ししました。

研修会終了後には、部員同士の懇親を深める交流会を同会場にて開催しました。

開会に先立ち、村商工会青年部の今村栄希部長が村開催の御礼と主張発表大会の発表者に労いの言葉を述べられました。

商工会青年部は全国的にも部員の平均年齢が年々上がり、部員数も減少してきております。

このような研修会を積極的に開催し、家業の経営力向上を図るとともに、部員増強運動に努め、今後もより良い活動を行っていききたいと思っております。

